応援します。あなたの専門店「ダク」

Musical Instruments Shop DAC

管楽器はダクで。

お問合せ先 TEL(03)3361-2211

ホームページ http://www.kkdac.co.jp/

営業時間 11:00～19:30（※日祝日は10:30～19:00）
●ダクの定休日は毎月第1・第3水曜日です。(ただし祝日を除く)

株式会社ダク 東京都新宿区百人町2-8-9（〒169-0073）
FAX(03)3361-4300　Eメール：info@kkdac.co.jp

ダクの運営するミュージックスクール
クラシックコースとポピュラー&ジャズコース
2017年1月にリニューアルオープン！
MUSIC SCHOOL
Da Capo
ダ・カーポ
●入会のお問合せはお気軽に
TEL(03)3361-4110
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-12-17
※管楽器専門店ダクでもお問合せを受付けております。

ダクのホームページ
お得なフェア情報を今すぐゲット

茅ヶ崎駅南口から徒歩1分の楽器専門店

管楽器・弦楽器・打楽器
ピアノ・クラビノーバ・エレクトーン
楽譜・リペア
スタジオ&ホールレンタル
ミュージックスクール

ヤマハ特約店
Hasegawa 長谷川楽器店 TEL 0467(85)1725
茅ヶ崎市幸町22-10 南口雄三通り 営業時間10:00～19:30　木曜定休日

GREETING

みなさま、新年明けましておめでとうございます。

本日は年明け早々のお忙しい中、やまももシンフォニックバンド第4回定期演奏会にご来場頂き、誠にありがとうございます。やまも も初のニューイヤーコンサートとなる今回は、～新春にシアワセ運ぶ～と題し、日本フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者の伊藤寛隆さん、前回に続いて作曲家の福島弘和さんをゲストにお迎えして、新春にふさわしく華やかにお送りいたします。

結成4年目となりました今年度は、4月に東京都一般吹奏楽連盟第53回合同演奏会バンドフェスティバル2016への参加、7月に吹奏楽祭2016マーチ&ポップス･イン･府中の森への初参加、そして秋にはアンサンブルコンテストへの出場(木管八重奏　金賞受賞都大会へ進出)、12月には第9回全日本市民バンドフェスティバルへ3年連続出演など、たくさんの本番を経験させていただき、大変充実した活動となりました。何より、昨年度までに比べまして飛躍的に仲間が増え50人を越える大所帯となり、ヨチヨチ歩きだった活動からようやく一つのバンドとして歩き出すことができたことが一番の喜びです。このような活動ができますのも、団員一人一人の信頼と努力、そして私たちの活動を支えてくださる皆様のおかげと心より感謝申し上げます。

まだまだ拙い演奏ではございますが、どうぞ最後までごゆっくりお楽しみくださいませ。

団長　市原 靖生

やまももシンフォニックバンド(YSB)

2013年6月、甘粕宏和氏を指揮者に迎え発足。音楽というご縁で結ばれたたくさんの仲間たちが集いました。「やまもも」は一年を通して葉を落とすことがなく青々としげり、赤いチャーミングな実をつける、日本中で見かけるおなじみの木です。「ちゃんと練習!楽しく音楽♪」を合言葉に、10代から40代までの学生･社会人で構成されています。

結成4年でメンバー50名突破という大所帯になってまいりましたが、まだまだこれから。

素晴らしい作曲家や演奏家の皆様と共演させていただく奇跡の機会をたくさんいただける幸せを胸に、初心を忘れることなく、これからも一歩一歩前進していく所存です。

やまももの皆様、お元気ですか?

前回のコンサートでは、素晴らしい時間を皆さんと過ごすことが出来、本当に意義深い経験をさせて頂きました。毎日のように今もコンサートをしていますが、溜息が出るような大切な演奏会というのはそうあるものではありません。皆さんとのコンサートがまさにそうでした。ありがとうございました!

さて、今年は福島さんと、伊藤寛隆さんとのコラボレーションとの事!福島さんのお人柄や音楽の素晴らしさはもう皆さんご存知だと思いますので、伊藤寛隆さんへの個人的な思いを少し書かせてください。

伊藤さんは、僕が日本フィルに入った頃からのスター奏者で、ずっと憧れの存在でした。素晴らしい音色なのは言うまでもありませんが、美しい音楽表現、深い洞察力などすぐ側でずっと演奏していて、いつも感嘆していたものです。その頃から早15年ほど経ってしまいましたが、伊藤さんの人間離れしている所は、そのスターっぷりを維持どころかすごい勢いで発展させている所です。

トップを取るのはある意味簡単な事で、本当に大変なのは、誰も助けてくれる事ができないその孤高な場所をその手に持ち続けるという事です。

それを伊藤さんはさも当然、のようにやってらっしゃる。忙しいオーケストラ活動、音楽大学の教授としての活動の合間を縫って。彼と一緒に演奏すれば、すぐにその完璧さ、演奏する音楽への愛情などを感じる事が出来ると思います。それは絶え間ない努力に他なりません。

僕は伊藤さんのそういうプレーヤーとしての生き方にも、深く共感と尊敬の念を禁じ得ません。

皆さんはアマチュアプレーヤーかもしれませんが、楽器を持って表現したい事がある以上、アマチュアの「音楽家」ではないはずです。

伊藤さんの音楽家としての生き方は、皆さんにとってもとても大切な部分だと思いますので、感覚レーダーを全開にしながらこの共演を皆さんの宝物にして下さいね。

福川伸陽(NHK交響楽団 首席ホルン奏者)

PROGRAM

指揮:甘粕 宏和

I. “En mémoires de Monsieur. Mashima” とシアワセ運ぶコンチェルト

前奏曲「アプローズ」/ 真島俊夫
A Prelude to Applause / Toshio Mashima

※吹奏楽版初演　とぅばらーま～八重山民謡による幻想曲～ / 福島弘和
TOBARAMA~Fantasy on Yaeyama folk song~ / Hirokazu Fukushima

※委嘱新作初演　クラリネットと吹奏楽のための協奏曲 / 福島弘和
Clarinet Concerto for Clarinet and Wind Orchestra / Hirokazu Fukushima
Solo Clarinet : 伊藤寛隆(日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者)
I.Allegro , Ⅱ.Adagio , Ⅲ.Rondo Vivace

II. これぞ! 吹奏楽♪

やまももオリエント急行 / フィリップ･スパーク
“Yamamomo” Orient Express / Philip Sparke
車掌 : 野島祥平

イーストコーストの風景 / ナイジェル･ヘス
East Coast Pictures / Nigel Hess
Shelter Island , The Catskills , New York

やまもも夢の国メドレー / 真島俊夫 編曲
“If you can dream it, you can do it.”

司会:吉川侑里

PROFILE

クラリネット:伊藤 寛隆　Hirotaka ITO

1968年鎌倉生まれ。鎌倉市立御成中学校にて吹奏楽部に入部してしまい希望でなかったクラリネットを始めることになる。1年生も後半に差し掛かったころ軽騎兵序曲のソロを吹くことになりこれをきっかけに調子に乗り角田晃先生のレッスンを受け始める。2年生になりジュニアフィルハーモニックオーケストラに入りブラバンとオーケストラの二刀流となり吹奏楽部では部長に。県立茅ヶ崎高校でも部長を務め、高校時代は全日本高校選抜吹奏楽団のメンバーとしても活動しここで当時まだ発売間もないハーモニディレクターの使い方を知り、学生指揮をしながら後に茅ヶ崎高校を20年に渡り指揮を続けることになる。

やまももシンフォニックバンドには長年にわたりクラリネットの指導続けている神奈川大学吹奏楽部の教え子たちがたくさんいるのでこの共演には喜びもひとしおである。日本フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者、国立音楽大学客員准教授、洗足学園音楽大学客員教授、尚美ミュージックカレッジディプロマコース講師、一般社団法人 日本クラリネット協会理事。

作曲:福島 弘和　Hirokazu FUKUSHIMA

東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。作曲を有馬礼子氏に師事する。現在、オーケストラ、吹奏楽曲を中心に作編曲活動をする。演奏にパフォーマンスやコメディーをとりいれたアンサンブル・ポワールを結成し、ユニークな演奏活動を行っている。

1997年≪稲穂の波≫で朝日作曲賞入選、1999年≪道祖神の詩≫で朝日作曲賞を受賞する。2003、2007、2012、2013、2015年下谷奨励賞受賞。第20回日本管打・吹奏楽アカデミー賞作・編曲部門受賞。2001年度群馬県で行われた、国民文化祭や2008年全国高校文化祭の吹奏楽創作曲を担当。21世紀の吹奏楽"響宴"会員。

作曲者による曲目解説

=とぅばらーま～八重山民謡による幻想曲～=

ホルン奏者である井手詩朗氏が沖縄県立コザ高等学校吹奏楽部とモーツァルトのホルンコンツェルトの共演の際に、アンコールピースとして委嘱を受けたのがきっかけで、ソロホルンと吹奏楽のための「とぅばらーま」が生まれ、それを基に吹奏楽版の「とぅばらーま」が完成致しました。やまももの第3回の定期演奏会では、福川氏のホルンコンツェルトの後にアンコールとしてピアノ伴奏版で演奏して頂きました。「とぅばらーま」は、沖縄県八重山地方に歌い継がれるゆっくりとした大変美しい叙情的な民謡です。インターネット配信のいくつかの音源を聴き、旋律を構成しました。冒頭のメロディーは三線の伴奏の音形です。歌は、男女が交互に歌い合う様子を基にトゥッティとソロで交互に歌い合う場面を表現しています。後半のテンポの速い部分は、以前書いた「じんじん」などの沖縄民謡のイメージで、明るくリズミカルに、指笛や掛け声の表現を多用し構成しています。

=クラリネットと吹奏楽のための協奏曲=

伊藤寛隆氏の委嘱により書かせて頂きました。吹奏楽コンクールの審査員などで、伊藤さんとお会いする度に、クラと吹奏楽のコンツェルトの作品は少ないと言う話があり、「いつか、機会があれば是非!」と言う会話が、今回、やっと実現できて大変嬉しく思います。ソロクラリネットをイメージして作り出すと、普段書いている吹奏楽のクラリネットに求めている曲想とはまったく違った内容になりました。そのイメージは多彩で、色々なイメージを、3楽章それぞれに当てはめてみたので色彩豊かに変化するクラリネットの表情を楽しんで頂けるのではないかと思います。1楽章は、クラリネットのポルタメントに憧れてイメージを膨らませたところ、民族的な雰囲気の曲になりました。冒頭の動機やタンバリンのリズム合わせてクラリネットが妖しく踊り出すような曲想です。2楽章は、クラリネットの持っているセンチメンタルな面を極力引き出そうと思い書きました。夕暮れ時に、どこからか流れてくる夕飯の仕込みの香り嗅いで、急に家に帰りたくなるような郷愁を味わっていただければと思います。3楽章は、底抜けに明るいクラリネットの音色や奏者の方々のイメージで書きました。調性や拍子が絶え間無く変化して行く曲想をお楽しみください。2楽章と3楽章は切れ目無く続けて演奏します。

指揮:甘粕 宏和　Hirokazu AMAKASU

東京音楽大学卒業。中学2年時に受けた八田泰一氏の指導に衝撃を受け、中学3年時での小澤俊朗氏との出会いがその後の人生を決定付けた。大学在学中は汐澤安彦指揮シンフォニックウィンドアンサンブル団長として活躍。アンサンブル・ミュルミュール木管五重奏団としてこれまで5度のリサイタルを開催。現在はバンドディレクターとして全国各地で、また日本吹奏楽指導者クリニックを始めとする各種講習会講師や審査員などをつとめている。ユーモアあふれる実践的な指導や講習は各地で好評を博している。

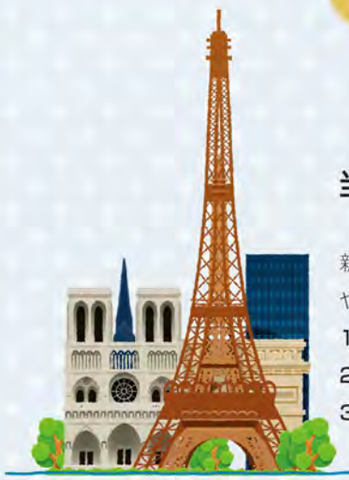
現在、神奈川大学吹奏楽部、東京都立片倉高等学校吹奏楽部、柏市立柏高等学校吹奏楽部、柏市立酒井根中学校吹奏楽部をはじめ全国数多くのバンド指導に携わっている。スポーツ祭東京2013(東京国体)式典音楽の編曲、開閉会式指揮を担当した。2015年日韓国交正常化50周年記念事業として韓国ソウルにて現地青少年オーケストラを指導、指揮し絶賛される。

吹奏楽を小澤俊朗氏に師事。

これまでに、フルートを中野真理、梅津正好、本田幸治の各氏に、室内楽を浜道晃、笠松長久、篠崎史子の各氏に、指揮を近藤久敦氏に師事。A.ニコレ、C.ラルデ、M.M.コフラーらのマスタークラスを受講。

21世紀の吹奏楽"響宴"会員。やまももシンフォニックバンド指揮者。愛犬家。

PROGRAM NOTE



当団シェフ、甘粕宏和による本日のお品書きご紹介♫

新春にシアワセ運ぶ4定期。

やまももからみなさまへお届けするのは以下の3つメインディシュです。

1.敬愛する真島俊夫先生へのオマージュ「メモワール・ドゥ・ムッシュ・マシマ」

2.クラリネット界のスター伊藤寛隆氏&福島弘和氏コラボによるやまももとの熱いバトル。

3.ザ・吹奏楽ともいえる楽しさ溢れる作品たち。

4月に早すぎる旅立ちをされた吹奏楽界の人間国宝、**真島俊夫先生**。

公私に渡りお世話になった者、演奏旅行を共にした者、真島作品が青春ど真ん中な者。

やまももにも真島先生への愛があふれています。

最大限のオマージュをこめて、"喝采"の名を持つ**「アプローズ」**を本日の1曲目に。

後半には未出版作品、**「ディズニー・ソング・ブック」**を。

そしてアンコールとして真島先生の作品を2曲ご用意しております。天まで届け。

そして、昨年※に続き2年連続の夢のコラボレーション企画の実現。

なんと、クラリネット界のスター、日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者である

伊藤寛隆氏をお迎えしての福島弘和新作コンチェルト世界初演です!

(※3定期はNHK交響楽団首席ホルン奏者、やまももフレンズ福川伸陽氏を迎えての委嘱新作コンチェルト(作曲はやまももフレンズ福島弘和氏)を感動と興奮の初演。)

クラリネットという楽器の持つ魅力を余すところなく表現する、

エキゾチック、ノスタルジック、底抜けに明るくという全3楽章構成です。

美音と技巧と歌心、3拍子揃った演奏を心ゆくまでご堪能ください。

もちろん**ソリストアンコール**もご用意してございます。ザ・師弟対決!?お見逃しなく。

前回演奏会の白眉と呼び声高いソリストアンコール**「とぅばらーま」**を吹奏楽版にしての初演も楽しみ。

こちらは1月末からフォスターミュージックよりレンタル開始です。

休憩をはさんで、「これぞ吹奏楽!」といえる楽しいオリジナル作品をお聴きいただきます。

ヨーロッパを走る豪華列車**「オリエント急行」**に乗って大西洋をひとっ飛びしてアメリカ大陸へ。

イギリス人作曲家ナイジェル・ヘスがアメリカ東海岸を旅した印象を音に託した**「イーストコーストの風景」**。

日本三景の一つ、松島のアメリカ版。海岸線と小島が織りなす景勝地を描いた1曲目。

人々が畏敬の念をもつ霊山キャッツキルズ。喧噪と熱気に溢れる大都会ニューヨーク。

理屈抜き!で、音が紡ぐ物語をメンバーとともに最後までお楽しみいただければ幸いです。

INTERVIEW

特別三者対談！ 伊藤寛隆×福島弘和×甘粕宏和
～クラリネットの魅力を引き出す協奏曲～

昨年の福川伸陽氏を迎えてのホルン協奏曲に続いて、やまももキセキのコラボ第2弾となりました今回の伊藤寛隆氏によるクラリネット協奏曲。シアワセ4定期に向けてソリスト、作曲者、指揮者、に熱く語っていただきました。

クラリネット
伊藤寛隆

作曲
福島弘和

指揮
甘粕宏和

団長
（絵:甘粕画伯）

■クラリネットの魅力を存分に発揮できる作品

以前から僕が福島さんにお会いするたびに「曲をかいてよー!」ってお話ししていたんです。それが今回実現してとても嬉しい。おまけに飛びっきり素敵な曲なんだからね、最高です。

もちろん伊藤先生のことは思い浮かべながらの作曲でしたけれども、自分がイメージする「クラリネット」という楽器の持つ魅力を存分に発揮できるような作品を、と思って作りました。自分が好きなクラリネットの音って、この曲の2楽章のようにノスタルジックな、夕陽みたいな、家に帰りたくなるような、そんな音。それから1楽章のエキゾチックな民俗っぽさを表現できるところ。それからクラリネット吹きの人柄もあるのかもしれませんが、3楽章のような底抜けに明るい表現。

2楽章のクラリネットソロに木質打楽器が絡んでくる冒頭、カリンバをはじめとする民族楽器たちがホントにノスタルジーの世界へ一気に連れて行ってくれます!昨年のホルンの「激ロマンティック」とはまた違う泣かせどころ。少しだけさみしくって、でもあったかくって。

新作っていうのは、だいたい譜面が出来てくるのがギリギリだったりで、「音を並べる」で終わってしまうことが多いけれども、今回は福島さんがしっかりした楽譜を上げてくださったので、本番まできちんと時間が取れる。初演をこれだけ練ってできるっていうのはとてもシアワセなことです。

書きたいこと、やりたいことが思いついたらすぐに紙の切れ端に文字で書き出しておくんです。「Wood　Blookとクラ」とか「tomで開始」とか。それが少しずつ広がって曲になっていく。聴かせどころ、勝負どころがたくさんある曲になりましたので、ぜひ初演を生で聴いていただきたいですね。

初顔合わせのときに、伊藤先生が「大人の音を出そう。大人の音楽をしよう」と呼びかけてくださって。やまももには中学生や高校生のときから知っているメンバーもいます。伊藤先生に学生時代に教わったメンバーもいます。音楽を通して出会っていつの間にか月日が経ち、なおもこうして一緒に音楽を続けている。とてもシアワセなことだと感じます。

ホントにそうだよね。長いことやっているけど、これだけ教え子たちがいるバンドでコンチェルトを演奏することなんて初めて。学生時代ってある意味苦しんでやっている部分も多いと思う。卒業しても続けていってくれていることが感無量。そこを一番大切にしてメッセージを出してきたつもりなので。

福島先生とは2年連続のシアワセなお付き合いとなりました。昨年の作品とはまた違った作風と、でもやっぱり福島先生の音で、今回も自分自身とっても楽しみです。伊藤先生、やまももにはどのような印象を持たれましたか。

まず、ホームページすごいね!（笑）ちゃんとしてる。情報がハッキリわかるし。それからバンドの雰囲気がすごくイイ。コンサートのチラシを見た段階で、おー!このセンス!!　いいふざけ方!楽しみ方を知っているバンドだな、って思いました。コンクールへのエントリーをしていないせいもあるのかな、やっぱりコンサートをする喜びを心からわかるようになる。聴き手に伝わる演奏をするためにそれって絶対大切。まだバンドの歴史は浅いのに、もうこれだけのカラーが出せていて、素敵なバンドだなぁ。

僕はお調子者といわれます（汗）

大事なことでしょー!（笑）

不可欠なことでしょ!!（笑）

■初演に向けての意気込み

初演まであとひと月足らず。伊藤先生とのステキな絡みも書いていただいたので※（笑）（※曲中にファゴットの団長と、伊藤さんのデュエットが登場する。）、楽しみながら頑張っていきます。先生方、本番にむけてのコメントをお願いします。

とにかく福島さんが素晴らしい曲を書いてくださったので、あとはこれを演奏でいかに良いものにするかは演奏者の責任!楽譜上のことだけでなく、福島さんのお人柄、イメージ。ソロパートは相当難しいけど!最高のシチュエーションです。まだ時間があるのでたくさん練ってみんなと一緒に素晴らしい音楽をしたいと思っています!意気込みしかないですよ!!

2年連続の夢のようなシアワセ企画。一流のプロフェッショナルと一緒にステージに立ち、息遣いを感じるとバンドに化学変化が起きる。もはや魔法です。素敵な作曲家に書いていただいた曲を仲間と読み進め音楽を作り初演できる喜び。そんなステージ上のシアワセパワーをお客様にもお伝えできるようなコンサートにしたいと張り切っています。

言葉で説明するよりも足を運んでいただければ、耳だけでなく肌で、心で感じていただけるとおもいます。「初演」は一度しかないものです。来ないと損ですよ!（笑）

※このインタビューは2016年12月6日にやまももシンフォニックバンドウェブサイトに掲載された内容です。

次回は **第5回 記念定期演奏会!**　2018年3月開催予定♪

記念すべき第5回にあなたも一緒にいかがですか☺
大所帯となりましたが、一緒に楽しく音楽する仲間をまだまだ募集中です。
練習見学、体験入団などお気軽にご連絡ください!　yamamomo.sb@gmail.com
ホームページ　http://yamamomo-sb.com
練習やレクの風景を毎回団員がレポート!「ちゃんと練習!楽しく音楽♪」を感じていただけるはず!
演奏音源や映像もご覧いただけます♪

MEMBERS

■Piccolo&Flute
稲木 淳子 ※♪
稲橋 萌々
奥吉 彩花
柴田 裕里加
清水 美希
鄭 昇
福村 宏治
松尾 聖美

■Oboe&English Horn
奥瀬 汐里 ♪
小野寺 彩子
鳴川 初奈

■Bassoon
市原 靖生 ※
吉村 綾香

■E♭ Clarinet
小倉 萌 ※♪

■B♭ Clarinet
荒山 あずさ
五十嵐 桃子
刑部 真生
菊川 裕土
鈴木 玲菜
田中 紘明
中島 和明
古谷 珠子
堀口 美紀
山下 菜々美
山根 佑菜
米谷 由加利
渡辺 麻知子

■Bass Clarinet
小岩井 佑夏
中島 康博 ※

■Alto Saxophone
田邉 和義 ※♪
戸邉 皓子
中村 晃輔
三成 一樹

■Tenor Saxophone
竹内 浩輔
廣瀬 寛樹

■Baritone Saxophone
石坂 大
神田 成美

■Trumpet
天野 聖民
稲澤 茉優
宇都 伸志 ※
佐藤 南菜美
竹縄 虎威 ♪
本多 香弥
米田 勇樹

■Horn
小泉 舞
杉崎 瞳
奈良 麻美
比留間 夏海 ♪
水野 早菜 ※
山下 理沙
若林 奈津季

■Trombone
北野 未浩 ♪
権藤 凛
霜村 友香
山下 創

■Bass Trombone
吉田 佑亮

■Euphonium
金木 稔 ♪
黒田 章義
竹内 芽

■Tuba
野島 祥平
廣野 健太
森永 卓 ※♪

■Cello
巌 裕美子
富樫 亜紀

■Contrabass
北野 未幸 ※♪

■Harp
都築 紀子

■Percussion
石澤 衛
伊藤 陽介
小川 航平
佐藤 千寿
茂田 祐利恵
髙野 裕伴
玉置 真央
常世 徹
土橋 稔

音楽監督　甘粕 宏和
団　　長　市原 靖生
副 団 長　田邉 和義
デザイン　森永 卓

※:運営部　♪:パートリーダー

YSB-ALBUM

YSBの演奏会が各種雑誌に掲載されました!

「ホルンはオーケストラでは存在感があるけれど、吹奏楽では同じ音域にたくさんの楽器があって、いまひとつ実力が発揮出来ていない」と感じた福川さんは、吹奏楽におけるフレンチホルンの「地位向上」を目指してさまざまな提案を行っている。写真は2016年3月6日に開催された「やまももシンフォニックバンド」でのリハーサル風景。指揮者はこの「やまもも」他、さまざまなバンドを率いてめざましい活躍ぶりをみせている甘粕宏和さん。この日は、福川さんが作曲家、福島弘和さんに自ら委嘱して完成した協奏曲のお披露目。八王子「オリンパスホール」で開催された同バンド第三回定期演奏会には、東京近郊のみならず大阪からもファンがおしかける盛況ぶり。「福島さんが創る素敏なメロディと随所に出てくる福川さんならではの超絶技巧が素晴らしかったです」(キャッスルウインドオーケストラ・生島みのるさん)
「見事だというしか無い演奏でした。緊張感漲れる導入から超人的なテクニック、からの何とも色気たっぷりの魅力的な表現力……。全てに於いて完璧で素晴らしい初演！共演した「やまもも」の演奏も緊張感・色彩感も充分で好演だった」(中高の同窓生である一般社団法人日本吹奏楽普及協会事務局長・深井重男さん)」

↑バンドライフ(前回の演奏会)

↑バンドジャーナル(前回の演奏会)

和がテーマの期待のプログラム
吹奏楽団第1825回定期公演

やまももシンフォニックバンド
第4回定期演奏会へ新春にシアワセ運ぶ

■NHK交響楽団
第1855回定期公演

↑バンドジャーナル(今回の演奏会)

福島弘和×ホルン協奏曲を世界初演
やまももシンフォニックバンド第3回定期演奏会

↑バンドジャーナル(前回の演奏会)

YSB-ALBUM

Yamamomo Symphonic Band

～2016年度 主な活動内容～

4/10 … 第53回東京都一般吹奏楽連盟合同演奏会バンドフェスティバル2016 出演 @ルネこだいら大ホール
4/24 … 平成28年度総会
7/10 … 吹奏楽祭「2016マーチ&ポップス･イン･府中の森」出演 @府中の森芸術劇場どりーむホール
11/13 … 第40回東京都職場吹奏楽連盟･一般吹奏楽連盟アンサンブルコンテスト 出場 @かめありリリオホール
木管八重奏金賞受賞(都大会出場)
12/18 … 2016(第9回)全日本市民バンドフェスティバル出演 @パリオホール

2017年
1/8 … 第4回やまももシンフォニックバンド定期演奏会 @南大沢文化会館主ホール
2/5 … 第40回東京都アンサンブルコンテスト出場予定(木管八重奏) @府中の森芸術劇場どりーむホール

※この他に、各種部会、分科会、鍋パーティーなど多数!

やまももは
いつも笑顔がいっぱい♪

演奏会のDVDが完成して喜ぶメンバー!

やまもも in the Summer!

団長の誕生日とメンバーの結婚をお祝い!

やまもも学生チーム!

夏はやっぱりBBQ!!

やまもも in the Halloween!

練習後の楽しいひととき♪

クラリネット協奏曲の打ち合わせ

アンコン木管チーム、都大会出場!